年	月	日
	/ 1	-

### 文化振興事業費助成金交付申請書

(あて先) 公益財団法人静岡市文化振興財団理事長

申請者				
住所				
氏名				
	(電話	_	_	)
連絡先				
住所				
氏名				
	(電話	_	_	)

公益財団法人静岡市文化振興財団文化振興事業費助成金交付規程第5条第1項の規定により助 成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

- 1. 実施者
- 2. 事業名
- 3. 申請額 円

# 事業計画書

1. 事 業 名					
2. 実 施 期 間 (日時・曜日)					
3. 実 施 場 所					
4. 参加対象者及び人数					
5. 入場料・参加費	□有 料( ※無料の理由 (	円)	□無	料 ※	)
6. 事業の目的					
7. 期待される効果 (事業の成果)					
8. 具体的内容					
9. 別紙資料	□有(		)	□無	

収 支 予 算 書

1. 申請額

円 (※千円未満切り捨て)

## 2. 収入及び支出に関する予算

## (1) 収入の部

区分	項目	予算額	積算の基礎(内訳)
事業収入(A)			
自己負担金(C)	自己負担金		
	計		

#### (2) 支出の部

区分	項目	予算額	積算の基礎(内訳)
	人 件 費		
	小計		
直接的	会場設営費		
事業	小計		
直接的事業支出(B)	広 告 宣 伝 費		
	小計		
	事業制作費		
	小計		
	<del>:    </del>		

- (注) 1. 事業収入(A) とは入場料・参加費・県他市町村からの補助金、広告収入等をいう。入場料・参加費は少なくとも会場最大収容人員の65%の売上げを見込むものとする。
  - 2. 直接的事業支出(B)とは、人件費・会場設営費・広告宣伝費・事業制作費をいう。食糧費、 交際費、懇親会費、備品購入費、その他当該助成対象事業の実施に直接必要ないと認めら れる費用、及び実施者の主たる構成員が所属する団体に対し支出される費用は含まれない。
  - 3. 収入・支出の合計は等しくなる。(A+C=B)
  - 4. 申請額は自己負担金(C)の額に応じて下記の通りとし、千円未満を切り捨てとする。
    - 【C】100,000 円:自己負担金 100%、100,001 円~200,000 円:100,000 円(一律) 200,001 円~:自己負担金の 2 分の 1 (※ただし、100 万円を上限とする。)

# 静岡市文化振興財団文化振興事業費助成制度

# 【広報計画書】

		(	年 月 日現在)
広報手段	制作枚数・経費	広報実施時期 (配布·公開)	配布箇所・公開媒体
チラシ配布			
ポスター配布			
ラジオ、TVCM 新聞、雑誌広告			
WEB や SNS を 活用した広報			
その他 ・			
•			
•			
•			

※広く一般を対象にした事業であり、それに足る告知を行うことがわかるよう、より具体的にご記入ください。 ※A4版1枚に収まるように作成してください。

# 静岡市文化振興財団文化振興事業費助成制度 【申請者調書】

1,1H,1H H)41			(	年	月	日現在)
ふりがな		代表者 役職名				
団体名	7	ふりがな 代表者氏名				
事務局		電話				
所在地		FAX				
団体設立年月	月	団体HP				
日頃の活動 本拠地	が市町村名若しくは施設名を記入	SNS				
ふりがな		ふりがな				
担当者(1 氏名	※当申請にかかる連絡先になる方	担当者 (2) 氏名				
電 話		電話				
FAX		FAX				
メール アドレス		メール アドレス				#   #
	役員・実行委員会(肩書き)	〔構成員	構成員の数の数	• 加入	条件	
組		〔加入条				-
織			体名] 名を一番上に記 会形式の場合の			

プロフィール・特徴申請者個人(団体)の	※当助成申請事業を完遂できることを明確にする為、個人(団体)のプロフィールや特徴を記入してください。
主な事業過去実施した	※イベント開催の場合は、公演日、公演名、会場、入場者数(参加者数)を記入してください。
今年度以降の活動予定	※イベント開催の場合は、公演日、公演名、会場、入場者数(参加者数)(予定)を記入してください。 ※当助成申請事業以外のものを記入してください。